

令和6年度一般会計当初予算のポイント

I 令和6年度一般会計の姿

- ★ 令和6年度一般会計当初予算の規模は、対前年度比46億6千万円・6.8%増の731億円。過去最大規模であった令和元年度に次ぐ予算計上。

| | R6 | R5 | R4 |
|-------|-------|----------|----------|
| 当初予算額 | 731億円 | 684億4千万円 | 707億6千万円 |
| 対前年度比 | +6.8% | -3.3% | -0.7% |

- なお、国の令和6年度一般会計予算伸び率 -1.6%
 令和6年度地方財政計画（通常収支分見込み）伸び率 +1.7%程度

II 歳入

- ★ **市税**は、市民税、固定資産税、都市計画税の減収が見込まれ、対前年度比7億6千万円・3.4%減の216億2千万円。

| | R6 | R5 | R4 |
|-------|----------|----------|-------|
| 当初予算額 | 216億2千万円 | 223億8千万円 | 221億円 |
| 対前年度比 | -3.4% | +1.3% | +9.4% |

- ★ **地方交付税**のうち、普通交付税においては、本市における基準財政需要額及び基準財政収入額の推計により、特別交付税と合わせて前年度比7億4千万円・5.0%増の154億9千万円。
- ★ **市債**は、地方財政計画に沿った臨時財政対策債の抑制にかかる減等により、対前年度比3億2千万円・8.6%減の34億1千万円。

うち、臨時財政対策債は、対前年度比 2 億 4 千万円・62.9%減の 1 億 4 千万円
合併特例事業債は、対前年度比 3 億円・14.2%減の 18 億 1 千万円
(発行期限：令和 6 年度)

- ★ **市債借入残高**は前年度末見込み額 453 億円に対し、借入額 34 億 1 千万円、償還額 53 億 9 千万円を反映、令和 6 年度末見込み額 434 億円、19 億円の減。
令和 4 年度末 464 億円

※**臨時財政対策債除く市債残高**

令和 6 年度末見込み額 261 億円
令和 4 年度末 263 億円

- ★ **財政調整基金繰入金**は、対前年度比 11 億円増の 33 億円を計上。

Ⅲ 歳出

- ★ **消費的経費**は、対前年度比 40 億 3 千万円・8.0%増の 547 億円。**投資的経費**は、対前年度比 1 億 6 千万円・3.0%増の 54 億 7 千万円。**その他の経費**は、対前年度比 4 億 7 千万円・3.8%増の 129 億 3 千万円。

※消費的経費について

- ・ **人件費**については、主に一般職退職手当の増額等により、対前年度比 4 億 7 千万円・3.9%増の 125 億 9 千万円。
- ・ **物件費**については、施設解体経費、備品購入費の減額等により、対前年度比 4 千万円・0.4%減の 99 億 8 千万円。
- ・ **扶助費**については、私立保育園運営事業費、児童手当支給事業費の増額等により、対前年度比 13 億 4 千万円・7.8%増の 185 億 4 千万円。
- ・ **補助費等**については、物価高騰対応重点支援給付金事業費の増額等により、対前年度比 22 億 1 千万円・21.1%増の 126 億 7 千万円。

※投資的経費について

- ・ **普通建設事業費**については、松阪市民文化会館施設整備事業費の増額等により、対前年度比 1 億 6 千万円・3.0%増の 54 億 6 千万円。

※その他経費について

- ・**公債費**については、対前年度比 3 億 1 千万円・6.0%増の 55 億 3 千万円。
- ・**積立金**については、過疎地域持続的発展基金積立金、公共施設マネジメント基金積金の減額等により、対前年度比 3 千万円・23.5%減の 9 千万円。
- ・**繰出金**については、主に、後期高齢者医療事業特別会計繰出金の増額等により、対前年度比 1 千万円・0.1%増の 70 億円。

IV 主な財政指標

★ 一般財源総額

437 億 6 千万円（令和 5 年度＝433 億 8 千万円 対前年度比 +0.9%）

なお、地方財政計画（通常収支分見込み）上の対前年度比 +2.6%

注）この場合の一般財源とは市税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、臨時財政対策債と県からの交付金の合計をいう。

★ 一般財源比率

59.7%（令和 5 年度＝62.8%）

なお、地方財政計画（通常収支分見込み）では 69.7%程度

注）この場合の一般財源とは市税、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税と県からの交付金の合計をいう。